

# 都議会民主党レポート

都議会民主党 東京都議会議員

# 鈴木 かつひろ



足立区選出  
鈴木 かつひろ  
プロフィール

都議会民主党 総務委員会委員／平成 20 年度公営企業会計決算特別委員会委員  
NPO法人 東京都日中友好協会顧問／財団法人 東京都スポーツ文化事業団評議員  
1957 年足立区生まれ 早稲田中～早稲田高校、中央大学法学部法律学科卒



## 食の安全と築地を守れ！

## 土壌汚染の豊洲移転に「NO」!



平成 22 年第 3 回都議会定例会が終了。  
都議会民主党は築地市場に具体案を提示！  
論戦を大きくリードしました。

晴海地区に仮移転後、築地市場を全面再整備。  
市場業者からも好評価を得ました！

都議会民主党は、築地再整備のコンセプトなどを提案。都議会の小委員会で、具体的な四つの案が示されました。東京都は「築地での再整備は 3,400 億円もかかる。無理だ。できない」と言っていたのですが、築地での再整備は、やればできることが証明されたのです。参考人である市場業者の発言でも「A2案は、物流面や買い回りなど、市場機能から見ても、豊洲案より優れている」と好評です。都議会民主党は、関係者の意向を調査するなど、引き続き、築地での再整備の可能性について調査・検討していく決意です。



都議会民主党提案の  
新築地市場 A-2 案

全機能を一時移転する晴海地区パース▶



### 整備費の比較

都が進める豊洲案は  
汚染まみれの  
土地取得代金だけで  
なんと 1,980 億円も！



### Report 1

## 豊洲土壌汚染問題に不安拡大！ 都の実証実験に新事実発覚！！ 43,000 倍ものベンゼンは本当に無害化できるのか？



豊洲新市場予定地の土壌汚染問題では、都民の不安が解消される気配が全くありません。都の実証実験では、3月の中間報告で、43,000 倍のベンゼンについて「無害化できることが実証された」としていましたが、実は、その初期値が 2.7 倍であったことが、7月になってようやく明かされました。また、豊洲の盛土から汚染物質が検出された問題では、都は、搬入土の汚染調査の内規に違反していたことも、マスコミに指摘されて、はじめて事実を認めるという体たらくです。都議会民主党は、引き続き、たとえ不利な情報でも都民に公開するよう、オープンな形での検証を求めています。







# 総務委員会で 鈴木かつひろ都議会議員は 「業務・情報システム最適化計画」について質問しました。

## 都庁 IT化の高コスト体質に待った！組織横断的な見直しを！

平成 22 年度総務委員会で「業務・情報システム最適化計画」について、都民サービスに直結した IT 化が、都民の目に見える形で実現するよう要望しました。

鈴木かつひろ議員は、都庁の IT 化、電子化は、都民にとって大変意義のあることであり、一定の評価はしているものの、日々の IT 関連業務の統制機能も経費の削減・業務の効率化が重要との認識から、これまでの取り組みと経費的な効果がどのようであったかを問いただしました。また、専門知識を必要とする人材の確保やシステムの統制、特に都民の暮らしに直結する災害情報システムについては、まとめ役の総務局が全庁横断的に管理し、災害情報を迅速に正しく都民に伝えるためのシステムを早急に見直すよう要望しました。

上が、都民に分かりやすく、直接目に見える形で実現していくことも検討すべきであると考えます。私と同じ会派の都議会民主党議員が独自に調査したポータルサイトにかかる費用について、その結果が新聞記事となりましたが、東京都とお隣の神奈川県では、その費用が 10 対 1 だそうです。経費的な最適化のためには、生活文化局と総務局の横断的な管理体制が重要であると考えます。また、海外の事例を調べてみると、シンガポール政府が進めてきた電子政府のポータルサイトでは、市民への行政サービスを市民向けと企業向けに分けて、すべての行政サービスの電子化に取り組んでいます。電子都庁は IT 化による都民サービスの向上がどこまで可能なのか、海外の事例も参考にしながら国際都市東京の名に恥じない IT 化がポータルサイトのリニューアルにより実現されることを、最後に強く要望いたしまして私の質問を終わります。」

鈴木かつひろ総務委員：「今回の情報システムの最適化計画は、主として都庁の内部管理関連システムの計画として作成されていますが、今後は、IT 化による都民サービスの向

### Report 2

## 都の漫画ポルノ規制に、より慎重な対応を！

総務委員の鈴木かつひろ議員のもとには、全国各地から様々な業種の方々から多くの投書やメールが寄せられており、この問題に対する関心の大きさからも、より慎重な議論の必要性が求められています。



### 平成 22 年度第 2 回都議会定例会で、知事自らが不備を認める「青少年条例改正案」を否決！

都議会民主党は、子どもたちをめぐる携帯電話を介したインターネット上の有害情報や、書店における図書類での性表現に関する条例改正案を審議する上で、多くの現場を視察すると共に、青少年の健全育成に共に協力していく皆さんと意見交換を重ねてきました。青少年の健全育成には、子どもが成長の中で自らを高める、成長感覚を養う教育や、社会全体で青少年のメディアに対する受容環境を制御することも重要であり、性的虐待を受けた子どもたちへの支援にも重きを置く、総合的な取り組みが必要と認識しています。一方、石原知事は、改正案を実は精読していなかったと告白すると共に、「非実在青少年」という言葉は訳がわからない、どんどん変えるべきと発言し、結果、提出者としての自覚も責任感もないことが明らかになりました。都議会民主党は、知事が不備を認める改正案を撤回し、責任を持てる案を再提出するよう求め、反対しました。

●あなたの声を聞かせてください！

E-mail/katsu@suzukikatsuhiro.net

都議会民主党 東京都議会議員

# 鈴木かつひろ

事務所

連絡先

〒123-0873 足立区扇3-18-10-2F TEL.03-5838-2810 FAX.03-5838-2817

都政報告ブログ更新中！ [www.suzukikatsuhiro.net](http://www.suzukikatsuhiro.net)

鈴木かつひろ事務所が移転いたしました。  
お気軽にお立ち寄りください。



親子 3 代、足立生まれの足立育ち

